

# 社会貢献に向けた取り組み

## 苗木プレゼント

～51年間で542万本の苗木をお届けしました～

当社は、「こわさないでください。自然。愛。いのち。」というテーマのもと、1974年に「苗木プレゼント」を開始し、2024年度で51回目を迎えました。全国の企業・学校などの団体や一般家庭に対して、これまでに贈呈した苗木の累計本数は、542万本となり、全国各地で周辺環境の保護などに役立っています。



1991年に植樹した苗木

## 巨樹・古木の保全

巨樹・古木は、地域の歴史を後世に伝える「文化的価値」や、最大限まで生育した個体としての「学術的価値」をもつ「地域の財産」です。希少な巨樹・古木を次世代に引き継ぐため、当社は、2022年度より(一社)日本樹木遺産協会への協賛を通じ、樹木医による定期的な診断・治療を行っています。

2024年度は、鹿児島県大島郡瀬戸内町の加計呂麻島にて診断イベントを実施し、これまでに診断・治療を行った巨樹・古木は、3本となりました。



診断イベントの様子

## 公益財団法人大樹生命厚生財団

大樹生命厚生財団は、国民の健康保持とその増進を図り、社会公共の福祉に貢献することを目的として1967年に設立されました。この目的に沿い、今日のわが国の健康上の重要課題である生活習慣病に関連する医学研究助成事業等を設立以来一貫して行っています。

### 医学研究助成

第57回「医学研究助成」(2024年度)は、全国の大学・研究機関の研究者を対象に公募を行い、20件の研究に対して助成を行いました。また、第55回「医学研究助成」(2022年度)入選者の研究報告の中から、3件の研究を第33回「医学研究特別助成」としました。

### ●《助成金の実績》

	2024年度		累計	
	件数	助成金額	件数	助成金額
医学研究助成	20件	2,000万円	1,098件	12億5,700万円
特別助成	3件	450万円	115件	1億4,550万円
合計	23件	2,450万円	1,213件	14億250万円

### ●《研究課題》

2024年度	2025年度
①救急患者の重症度評価	①異種移植
②遠隔医療とPHRの臨床応用	②脳卒中超急性期血栓回収治療の長期予後
③認知症	③摂食嚥下機能障害の原因と対策
④骨髄細胞による老化抑制	④大動脈解離の病態と治療

## ピンクリボン運動

日本では現在、女性の9人に1人が乳がんにかかるといわれていますが、乳がん検診受診率はまだ低い状況です。そうした背景のなか、乳がんの早期発見啓発を行う運動がピンクリボン運動です。

当社は、生命・健康と密接な関係をもつ生命保険業を本業とする会社として、また、女性従業員の割合が高い企業として、ピンクリボン運動の趣旨に賛同し、この運動に参画しています。具体的には、多くの方に乳がんの早期発見の大切さを伝える「ピンクリボンフェスティバル」(公益財団法人日本対がん協会ほか主催)への協力、乳がんセミナーの実施、チラシなどを用いたお客さま・地域の方々への乳がんについての情報提供や啓発活動などを行っています。



ピンクリボンフェスティバル  
街頭キャンペーンの様子  
(写真提供：(公財)日本対がん協会)



ピンクリボンフェスティバル  
オフィシャルメッセンジャー・モモ妹  
(写真提供：(公財)日本対がん協会)

## あけみちゃん基金

～31年間続けています～

あけみちゃん基金は、先天性の心臓病などに苦しみながら経済的な事情などで手術を受けることができない子どもたちを救うため、1966年に設立され、50年以上にわたり、500人を超える幼い命を救ってきました。当社は、1994年から31年連続で寄付を続けています。



## スポーツ振興

当社は、全国各地のスポーツ振興および青少年の健全育成を目的として、さまざまな大会・チームに協賛しています。(2025年3月末現在)

- 湘南国際マラソン
- 新潟アルビレックス BB、新潟アルビレックス BB ラビッツ
- 全国小学生ラグビーフットボール大会 ヒーローズカップ
- スポーツひのまるキッズ大会 (小学生柔道、ソフトテニス)
- 日本高校ダンス部選手権
- FLAKE CUP (小学生スケートボード)
- Wリーグ (バスケットボール女子日本リーグ)



第19回湘南国際マラソン  
(写真提供:湘南国際マラソン実行委員会)



(男子)新潟アルビレックスBB  
(写真提供:(株)新潟プロバスケットボール)



(女子)新潟アルビレックスBBラビッツ  
(写真提供:(株)新潟プロバスケットボール)



第17回大樹生命ヒーローズカップ  
(写真提供:(株)博報堂)



スポーツひのまるキッズ大会  
(写真提供:(一社)スポーツひのまるキッズ協会)



2024年度日本高校ダンス部選手権  
(写真提供:(株)ブルースプラッシュ)



FLAKE CUP 2024 JAPAN TOUR  
(写真提供:(株)FLAKE)



大樹生命 Wリーグ  
(バスケットボール女子日本リーグ)  
(写真提供:(一社)バスケットボール女子日本リーグ)

## チャリティーコンサート支援



当社は炎のマエストロで知られる世界的指揮者・小林研一郎氏がスペシャルオリンピックスの趣旨に賛同して設立された「コバケンとその仲間たちオーケストラ」の皆さまに、本店17階「大樹生命ホール」をリハーサル会場として提供するという形で応援を続けています。

このオーケストラは、知的発達障がいのある方々をお招きして生の演奏を楽しんでいただくためにボランティアコンサートを行っています。さまざまな障がいのある方も健常者も同じ空間と時を共有し同じ喜びを享受して、ともに生きていける社会の実現を願い行われている活動です。

## 青山学院大学における寄附講座の開講



～過去20年間で約4,200人が受講しました～

学校教育における個人の「金融」に関する知識教育を支援するため、2005年度より青山学院大学における寄附講座「パーソナル・マネー・マネジメント入門～大学生のためのマネー・金融・経済の基礎知識～」を実施しています。講義にあたっては当社のファイナンシャル・アドバイザー等の専門家が非常勤講師として教鞭を執り、パーソナルファイナンス(世帯の家計)の視点から解説し、マネー・金融・経済に関する基本的な知識の習得を目指す内容となっています。



授業風景

## ミシガン大学ロス・ビジネススクール 「Mitsui Life Financial Research Center」



1990年9月、当社の寄付により、ミシガン大学(米国ミシガン州アナーバー)内の研究機関として創立されました。環太平洋地域(アジア・アメリカ)の金融資本市場の発展のため、金融に関する研究論文シリーズの刊行を行うとともに、金融を巡るタイムリーなテーマについて、定期的なシンポジウムを開催しています。

## 「みんなでACTION! 貢献しタイジュ!」運動



当社は身近な地域・社会の課題解決に取り組むことが重要であると考えており、全国の従業員が地域の清掃・整備など各地でさまざまな活動を行っています。



清掃活動への参加



花壇の整備